

# 聖悠紀 超人ロック 生誕50周年展

2017 6.9 FRI → 9.24 SUN

「超人ロック」は今年生誕50年を迎えます。単独作家による未曾有の超長期シリーズ連載である本作。第1作の表書きには「SFファンとそうでない人に」と入っていました。



作者の聖悠紀は、本作を最初からSF好きにお薦めの作品、しかしすべての人に向けたエンターテインメントであると宣言して描きはじめたのです。この表書きが書かれた日付は1967年6月20日、そして第1作完成の日付は同年9月24日。まさにロック(6・9)。

本展では、今も2誌で活躍し続ける不滅の超人ロックの世界をはじめ、聖悠紀作品の全容を可能な限り紹介します。



▲東考社版「超人ロック」の表紙原画。

▲LP「ロック組曲」カバーイラスト(1981年6月25日発売)。



▲シリーズ第1作「ニンバスと負の世界」(1967年)の原画。

◆会期を4期に分けて展示替えを行います。

Part1 6.9 fri ▶ 7.3 mon    Part3 8.4 fri ▶ 8.28 mon  
Part2 7.7 fri ▶ 7.31 mon    Part4 9.1 fri ▶ 9.24 sun

◆展示品：「超人ロック」を中心に聖悠紀作品の原画。その他、作画グループ肉筆回覧誌、修業時代、プロデビュー時代、コミカライズ作品等多数展示。

※2階閲覧室に関連書籍コーナーを設置



「超人ロック」展示用描き下ろしイラスト制作風景(モノクロ原画が出来るま)を上映!

▲数々の習作を取めたスクラップブック。少女マンガの描き方などを研究。

## Profile

聖悠紀 Yuki Hijiri



1949年12月21日生まれ、新潟県新発田市出身。

1966年からマンガ同人サークル「作画グループ」の主要メンバーの一人として活躍。

1967年、同グループの肉筆回覧誌に「超人ロック」の記念すべき第1作を発表。このエピソードは、現在では「ニンバスと負の世界」として知られている。

1971年、『別冊少女コミック』(小学館)5月号に「うちの兄貴」を発表し商業誌デビュー。

1977年、『月刊OUT増刊ランデヴー』(みのり書房)に、1979年、『週刊少年キング』(少年画報社)に「超人ロック」を連載して人気爆発。「超人ロック」はラジオ・ドラマ化、アニメ化され多くのファンを獲得。その後、掲載誌を移しながら発表。現在は『月刊ヤングキングアワーズ』(少年画報社)、『月刊コミックフラッパー』(KADOKAWA)にて連載中。

※表のイラストは「第19回(2016年)にいがたマンガ大賞」用イラスト

## トークショー

「超人ロック」& 聖悠紀、SFアニメとの深い関係

出演：小林 治(ライター、元「OUT」超人ロック担当編集者)  
：藤津亮太(アニメ評論家)  
日時：7月8日(土) 16:00-17:30  
場所：米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室  
料金：無料 ※会員登録料(1日会員300円〜)が別途必要です。

聖悠紀と「超人ロック」  
～永遠を生きるエスパー 誕生から50年～

出演：聖 悠紀(マンガ家)  
：belne[ベルネ](マンガ家、京都精華大学マンガ学講師)  
日時：9月2日(土) 16:00-17:30  
場所：明治大学 リバティタワー 12階 1123教室  
料金：無料

## ギャラリートーク

おめでとう「超人ロック」生誕50年!

日時：6月9日(金) 18:00-19:30  
場所：米沢嘉博記念図書館 1階展示室



明治大学 米沢嘉博記念図書館

〒101-8301 東京都千代田区猿樂町1-7-1

TEL: 03-3296-4554

http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa\_lib/